

## 生活科学学習指導案

指導者 坂本 茉耶  
学習支援員 川上 光代

- 1 日時 令和4年11月10日(木) 第5校時
- 2 場所 1年生教室
- 3 学年 第1学年 男子8名 女子13名  
自閉症・情緒障害特別支援学級 第1学年 男子1名 計22名
- 4 単元名 「あきとなかよし」
- 5 単元について

## ○単元の目標

秋の校庭や遊び場等で散歩したり遊んだりする活動を通して、季節が秋に変化したことに気付くとともに、木の葉や木の実等の自然物を使ってみんなで工夫して生活に役立つものを作ったり、遊びに使うものを作ったりして、楽しむことができるようにする。

## ○児童観

本学級の児童は、これまで生活科の授業において季節と関わり、その特徴を楽しんだり、季節ごとの違いを見つけたりする活動を行ってきた。「なつとなかよし」の学習では、夏になり春と比べて気温が高くなっていることや夏だからこそできる遊びがあることに気付き、水遊びの計画を立てて行った。季節が秋に変わり、夏に行った水遊びは寒くてできないということから、秋にも秋にしかできないことがあるのではないかと考えを膨らませている。

本学級の児童に、生活科についてのアンケートを行ったところ、結果は次の通りとなった。

(肯定的評価/22人中)

課題発見力	1	身の回りのものやできごとから自分が調べてみたいことをみつめています。	21
	2	友達や、地域の人が悩んでいたら助けてあげたり、応援したりしたいと思います。	21
課題解決力	3	「たぶんこうではないか」「こうすればできるのではないか」と考えています。	19
	4	課題を解くために、進んで本を探したりインタビューしたりしています。	18
	5	調べる前に、どんな方法で調べるといいか考えています。	20
	6	相手のことを考えたり、伝えたいことや伝え方を選んだりしています。	19
	7	調べたことや考えたことなどを、図にまとめています。	14
	8	調べたことや友達の意見を比べたり、仲間分けしたりして、何が分かるか考えています。	20
	9	友達と話し合うなどして新しい考えに気付くことができます。	18
	10	自分の考えと理由を相手に分かりやすくなるように発表を工夫しています。	18
	11	自分の考えを進んで伝えています。	19
	12	みんなと話し合うとき、みんなが納得のいく考えをつくらうとしています。	17
振り返り力	13	学習の振り返りをするときは、「どこまで分かったか」や「学習の方法でうまくいったことや失敗したことなどの理由」を考えています。	19
	14	学習の振り返りをするときには、「もっと考えてみたいこと」「もっと調べてみたいこと」「もっと工夫してみたいこと」などを考えています。	18

アンケートの結果から、おおむね肯定的な評価をする児童が多かった。特に課題発見力にかかわる項目において肯定的な回答をする児童が多かった。児童にとって生活科は身近な教科であり、これまでの学習で身の回りの自然や地域との関わりから課題を発見してきたことが肯定的評価につながっていると考えられる。しかし、課題解決力にかかわる項目において肯定的な回答をする児童が少ないも

のがあった。「調べたことや考えたことなどを、図にまとめています。」の項目が少ない理由としては、自分の考えや見つけたものを絵に表すことはあっても、調べたことを図にまとめるという活動が不十分であったためだと考えられる。また、「みんなと話し合うとき、みんなが納得のいく考えをつくらうとしています。」の項目が少ない理由としては、話し合いやグループワークをする際に、自分の考えを伝えることはできても、友達の意見を聞き、自分に取り入れたり、友達にアドバイスしたりすることはできていないからだと考えられる。全体交流の際、友達の意見を聞いて考えたり、児童にとって必然性のある話し合いを取り入れたりする必要がある。

#### ○単元観

本単元では、秋の自然を見つけたり遊んだりする活動を通して、秋と春や夏との違いを見つけたり、秋の自然や恵みを味わったりすることをねらいとしている。児童は、秋を見つける活動を通して、季節による自然や生活の変化、自然と関わる楽しさに気付いていく。その気付きから様々な場面で季節の自然を取り入れて自分の生活をより楽しくしていこうとする姿が期待できる。

#### ○指導観

指導に当たっては、課題発見力・課題解決力・振り返り力を育成するために以下の工夫を取り入れる。

課題発見力	<p>春や夏の学習を振り返る「春コーナー」「夏コーナー」を設置しておくことで、秋の学習につなげる。</p> <p>「夏にした水遊びを秋もしよう。」と投げかけることで、夏と秋の違いや秋という季節の特徴に目を向けさせる。</p> <p>校庭で秋探しの学習を行い、校庭だけでは十分に見つけられなかったことから、校外での秋探しの学習につなげる。</p>
課題解決力	<p>春や夏の学習を振り返る「春コーナー」「夏コーナー」の中に、食べ物や植物、生き物、気温等の視点を掲示し、児童が視点をもって考えることができるようにする。</p> <p>秋見つけに出かけ、自分の身の回りにある様々な秋に触れることができるようにする。</p> <p>学校探検や町探検をした際に見つけた葉っぱや実等を教室に常設しておき、児童が自由に遊べるようにしておく。</p> <p>児童一人一人が、秋の宝箱を作り、その中に見つけた秋のものを入れておく。</p> <p>季節に関する本を教室に置いておき、児童が本の中からも季節を感じられるようにする。</p>
振り返り力	<p>振り返りの時には「わかったこと（はっけん）」「ともだちとくらべて、いままでとくらべてわかったこと」「これからしたいこと」という視点を与え、自分の学習状況や今後の学習を見通した振り返りとなるようにさせる。</p>

## 6 評価規準

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
本校で付けた い資質・能力		課題発見力・課題解決力	振り返り力
単元 の 評 価 規 準	<p>①夏から秋への自然の様子が変化していることに気付いている。</p> <p>②植物や生き物の様子が変わっていることや、人々の生活が変わっていることに気付いている。</p> <p>③公園等公共の場を使う際にルールやマナーを守っている。</p> <p>④友達と伝え合うことを通して、秋らしさや自然の変化に気付いている。</p>	<p>①身の回りで感じられる季節の様子や変化について考えたり、予想したりしている。</p> <p>②木の実や落ち葉等をじっくり観察したり、比べたりして、秋の特徴を捉えたり、秋らしさを考えたりしている。</p> <p>③身近な自然を観察したり、関わったりすることを通して、季節による変化や特徴を見つけ、それらを利用した遊びを考えている。</p> <p>④秋の自然物を使って遊ぶものや飾るもの、生活に役立つもの等を自分の思いをもって作っている。</p>	<p>①身の回りに感じられる季節の様子や変化に関心を持ち、それらを見つけたり活用したりしようとしている。</p> <p>②秋の植物や生き物に関心を持ち、公園、野原、校庭の様子の変化を探そうとしている。</p> <p>③季節による変化や季節の特徴について発見したことや感じたことを友達に伝えようとしている。</p> <p>④友達の良さを取り入れたり、自分との違いを生かしたりして、遊びを楽しくしようとしている。</p>

## 7 単元におけるルーブリック（思考力、判断力、表現力等）


	A	B	C
項目	<p>比べたり、試したり、見立てたりしながら、秋の自然物を使って遊ぶものや飾るもの、生活に役立つもの等を自分の思いをもって作っている。</p>	<p>秋の自然物を使って遊ぶものや飾るもの、生活に役立つもの等を自分の思いをもって作っている。</p>	<p>秋の自然物を使って遊ぶものや飾るもの、生活に役立つもの等を自分の思いをもって作っていない。</p>

8 主な学習活動と評価規準（全15時間）

★＝立ち止まりポイント

（本当にこれでいいのか、壁にぶつかったときどうすればいいのか考える場面）

主な学習活動	知	思	態	評価方法
<p>1 【課題設定1】</p> <p>○単元の見通しをもつ。</p> <p>★夏の水遊びを思い出し，秋や冬も同じ遊びで楽しめそうか考える。</p> <p>・季節にあった遊びがあることに気づき，秋を楽しもうとする。</p> <p>単元のテーマ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin: 10px auto; width: 60%;">秋を楽しもう。</div> <p>○秋について考える。</p> <p>・秋を楽しむためにも秋についての考えを深める。</p> <p>【課題】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">秋といえばどんなものがあるだろう。</div> <p>【情報収集1】</p> <p>・秋といえばどんなものがあるか，どんなイメージか，気温はどうか等春や夏と比べて考える。</p> <p>・春や夏の学習を振り返る掲示物をもとに，どんな生き物がいるか，どんな植物があるか等を考える。</p> <p>【整理・分析1】</p> <p>・出たものを分類し，思考を深める。</p> <p>食べ物…さつまいも，柿，梨，栗，秋刀魚，ぶどう，りんご，無花果，松茸 等</p> <p>植物…どんぐり，いちょう，もみじ，銀杏，落ち葉，キンモクセイ，まつぼっくり，コスモス，オナモミ 等</p> <p>生き物…ウマオイ，マツムシ，コオロギ，スズムシ，クツワムシ，トンボ 等</p> <p>気温…半袖か長袖か迷う，太陽の力が弱まる，涼しくなる 等</p> <p>【まとめ・表現1】</p> <p>○秋について考えたことを次の学習へつなげる。</p> <p>・秋について出し合ったものを見て，何がしたいか考える。</p> <p>例 落ち葉を集めて飛び込んでみたい。</p> <p>虫を探しに行きたい。</p> <p>今日話したものを集めて，おもちゃを作りたい。</p>		<p>①</p> <p>①</p> <p>①</p>		<p>・発言</p> <p>・ワークシート</p> <p>・発言</p> <p>・ワークシート</p> <p>・発言</p> <p>・ワークシート</p>

	<p>涼しい中を思い切り走りたい。 秋だから食べられるものを食べてみたい。</p>				
2	<p><b>【課題設定2】</b> ○前時にやりたいと思ったことを実現させるために身近にある秋を見つける。</p> <p><b>【課題】</b> 校庭に秋を探しに行こう。</p> <p><b>【情報収集2】</b> ○校庭で秋を探す。見つけた秋で宝箱に入れることができるものは入れておく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・春や夏に校庭探検や水遊びをしたときのことを思い出し、そのときと何が違うか考える。</li> <li>・見つけたものや感じたことを絵や文でメモしておく。</li> </ul> <p>例 緑色だった葉っぱが、茶色になっている。 夏より涼しくて、探検しやすい。 春や夏に咲いていた花がなくなっている。</p> 			②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発言</li> <li>・行動観察</li> <li>・ワークシート</li> </ul>
3	<p><b>【整理・分析2】</b> ○見つけた秋を出し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出たものを分類し、思考を深める。 植物…どんぐり、落ち葉 等 生き物…コオロギ、トンボ 等 気温…涼しくて探検しやすかった 等</li> </ul> <p><b>【まとめ・表現2】</b> ★校庭での秋見つけを振り返り、十分に秋を見つけられたか考える。</p> <p>例 春や夏と比べていろいろな秋が見つけれられた。 友達が自分とは違うものを見つけていて面白かった。 虫があまりいなかった。 植物があまりなかった。 もっとたくさん秋があるところに行ってみたい。</p>	②			<ul style="list-style-type: none"> <li>・発言</li> <li>・ワークシート</li> </ul>

4	<p><b>【課題設定3】</b></p> <p>○より多くの秋を見つけるために計画を立てる。</p> <p><b>【課題】</b></p> <p>神石高原ティアガルテンに秋を探しに行こう。</p>				
5	<p><b>【情報収集3】</b></p> <p>○校外学習のルールを確認し、計画を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・校外に秋を探しに行く際に、気を付けるべきことを考える。</li> </ul> <p><b>例</b>自分勝手に行動しない。 話をよく聞く。 交通ルールを守る。 大声で騒いで、周りの人の迷惑にならないようにする。</p>				<ul style="list-style-type: none"> <li>・発言</li> <li>・ワークシート</li> </ul>
6	<p>○神石高原ティアガルテンで秋を探す。見つけた秋で宝箱</p>	③			<ul style="list-style-type: none"> <li>・発言</li> <li>・行動観察</li> <li>・ワークシート</li> </ul>
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入れることができるものは入れておく。</li> <li>・見つけたものや感じたことを絵や文でメモしておく。</li> </ul> <p><b>例</b>校庭よりたくさん秋がある。 茶色や黄色、赤、オレンジの葉っぱが多い。 たくさん虫がいる。これは、何という名前の虫かな。</p>				
8	<p><b>【整理・分析3】</b></p> <p>○学校に帰り、見つけた秋を出し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出たものを分類し、思考を深める。</li> </ul> <p>植物・・・どんぐり、いちょう、もみじ、銀杏、落ち葉、まつぼっくり、コスモス、オナモミ等</p> <p>生き物・・・ウマオイ、マツムシ、コオロギ、スズムシ、クツワムシ、トンボ</p> <p>いろいろな虫の鳴き声があった 等</p>	④			<ul style="list-style-type: none"> <li>・発言</li> <li>・ワークシート</li> </ul>
9	<p>○見つけて持って帰った実や葉等をじっくり観察する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・同じもの同士を比べて観察し、違いに気付く。</li> </ul> <p><b>例</b>細いどんぐりと太いどんぐりがある。 茶色くて大きな葉っぱもあるし、黄色くて小さな葉っぱもある。 いろいろな葉っぱの形がある。</p>	②	③		<ul style="list-style-type: none"> <li>・発言</li> <li>・ワークシート</li> </ul>



<p>10</p>	<p>・形、色、触り心地、大きさ、匂い等の観点から観察する。</p> <p>例 どんぐりは、つるつるしているところとざらざらしているところがある。</p> <p>僕の手ぐらい大きな葉っぱがあった。</p> <p>この葉っぱは、ただの茶色ではなくて、黄色や赤が混ざっている。</p>  <p>【まとめ・表現3】</p> <p>○見つけた秋を次の学習へつなげる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見つけた秋でしたいことを考える。</li> <li>・秋についての本を手にとって考える。</li> </ul> <p>例 落ち葉でお面を作りたい。</p> <p>落ち葉でドレスを作りたい。</p> <p>あさがおのつるで作ったリースに飾り付けをしたい。</p> <p>どんぐりを転がしてレースをしたい。</p> <p>どんぐりでマラカスを作りたい。</p> <p>まつぼっくりで的入れゲームをしたい。</p> <p>まつぼっくりでけん玉を作りたい。</p>		<p>①</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発言</li> <li>・ワークシート</li> </ul>
<p>11</p>	<p>【課題設定4】</p> <p>○見つけた秋でしたいことを実現するための計画を立てる。</p> <p>【課題】</p> <p>秋と遊ぼう。</p>			
<p>12</p>	<p>【情報収集4】</p> <p>○自分がやりたい遊びをしたり、作りたいものを作ったりするために必要なものを考える。</p> <p>例 落ち葉でお面を作るために画用紙と輪ゴムが必要。</p> <p>リースに飾り付けをするには、ボンドが必要。</p> <p>マラカスを作るためには、ペットボトルや紙コップが必要。</p> <p>けん玉を作るためには、紙コップやひもが必要。</p> <p>飾り付けをしたいから折り紙があると良いかも。</p>		<p>③</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発言</li> <li>・ワークシート</li> </ul>
<p>13</p>	<p>【整理・分析4】</p> <p>★工夫しながら遊んだり、試行錯誤しながら作りたいものを作ったりする。(本時)</p> <p>例 細いどんぐりと太いどんぐり、どちらが早く転がるのだろう。</p>		<p>④</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発言</li> <li>・行動観察</li> <li>・制作物</li> </ul>

けん玉を作ってみたけど、ひもが短すぎたから長くしてみよう。



- 14 ○友達と一緒に遊ぶことを通して、より楽しく遊べるように考えたり、工夫したりする。

例 僕のどんぐりと友達のどんぐりどちらが早く転がるかな。

友達のマラカスは、私のマラカスよりどんぐりの量が少ないのに良い音がする。真似してみよう。

【まとめ・表現4】

- 15 ○単元のテーマ「秋を楽しもう」を思い出し、振り返りを書く。

・単元を通して「わかったこと（はっけん）」「ともだちとくらべて、いままでとくらべてわかったこと」「これからしたいこと」という視点から振り返りを書く。

例 同じものでもいろいろな遊び方ができることが分かった。

友達と一緒に遊べて楽しかった。また遊びたい。

秋にしかできない遊びがあることが分かった。

冬にしかできない遊びもあるかもしれないからやってみたい。

- ④
- ・発言
  - ・行動観察
  - ・制作物

- ③
- ・発言
  - ・ワークシート



## 9 本時の学習

## (1) 本時の目標

秋の自然物を使って遊ぶものや飾るもの、生活に役立つもの等を工夫して作ったり、自然物の形状から様々な発見をしたりして秋を楽しむことができる。

## (2) 本時の評価規準

秋の自然物を使って遊ぶものや飾るもの、生活に役立つもの等を自分の思いをもって作っている。

## (3) 準備物

〔指導者〕 秋についての本, 材料

〔児童〕 秋の宝箱, 材料

## (4) 学習の展開 (13/15 時間)

学習活動	指導上の留意事項	評価規準及び判断基準 (方法)
1 前時の学習を振り返る。 (2分)	T : 前の時間には, 何をしましたか。 C : 秋の宝箱に集めたものを使って作りたいもの考えた。 C : 作るために必要なもの考えた。 C : 今日は, 考えたものを作りたい。	
2 めあてを設定する。(1分)	かんがえたものをつくったり, あそんだりしよう。	
3 自分の考えたものを作成する。(37分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童が様々な方法を試したり, 想像を膨らませたりすることができるように, 材料の種類や量を十分に用意しておく。</li> <li>・児童が試行錯誤している姿を捉え, 全体に共有することで児童の思考を深める。</li> <li>・想像したものをうまく作ることができない児童がいた場合, 全体にどうすればできるか問いかけ, 児童の思考を深める。</li> </ul>	○秋の自然物を使って遊ぶものや飾るもの, 生活に役立つもの等を自分の思いをもって作っている。 (発言・行動観察)
4 振り返りをする。(5分)	C : 作ったおもちゃで友達と遊んでみたい。 C : 今日うまく作れなかったところを次の時間にもっと工夫して作りたい。 C : 太いどんぐりの方がどんぐりごまは作りやすかった。	